

事業総括

公益財団法人日本相撲連盟

平成28年度事業の主たる成果と課題

1. 競技会の企画運営

平成28年度は、公益財団法人日本相撲連盟が主催する第65回全日本相撲選手権大会、第26回全国都府県中学生相撲選手権大会、第29回全日本小学生相撲優勝大会など46の主催・共催・後援の競技会が、(公財)日本体育協会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本相撲協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター、日本相撲振興会その他多くの関係団体のご支援をいただくとともに、開催地のご理解、そして役員の方をはじめ関係各位のご尽力により円滑に運営され、相撲の普及・振興と競技力向上に大きな成果を収めることができました。

特に、第71回国民体育大会相撲競技会は岩手県八幡平市で開催され、八幡平市長を筆頭に市民の方々の献身的な協力を得て、岩手県相撲連盟、東北相撲協議会及び関係各位のご尽力により成功裡に終了することができました。

また、7月にモンゴル国・ウランバートル市において、「第14回世界ジュニア相撲選手権大会」「第6回世界ジュニア女子相撲選手権大会」「第21回世界相撲選手権大会」「第12回世界女子相撲選手権大会」が開催され、とりわけジュニアにおいては男女とも顕著な成績を挙げるすることができました。

2. 会員登録の拡大と段位取得の奨励

本連盟が会員登録制度を実施して23年目になります。

会員登録制度は、アマチュア相撲に対する意欲の一層の向上を図るとともにアマチュアとしての資格を確保するものであり、競技会の役員への就任、段位の取得、公認審判員資格の取得をするためには会員登録をしていることが条件になっております。平成28年度は、正会員や大学生の選手会員を中心に会員登録を行い、前年を上回る5,600人を超えるまでになりました。

会員登録は、段位登録とともに当連盟の自主財源の根幹を担うものでもあり、会員登録の拡大と段位取得の奨励に一層の努力が必要であります。

3. 女子相撲の普及促進

男子の相撲競技人口が漸減している昨今、女子相撲の普及振興を積極的に推し進め、競技人口の拡大を図ることが重要課題であります。平成28年度も、本連盟の各加盟団体により、大会の開催や稽古の実践、実技への勧誘等を積極的に行い、普及に努めたところです。

今後、女子相撲が国体の正式競技として取り入れられ、男女のスポーツとして将来オリンピック競技に採用されることが大きな目標であります。

4. 中学校体育授業での武道必修化

中学校体育授業での武道必修化は、平成24年度から完全実施されました。現在のところ、実際に授業で相撲を採用している学校は必ずしも多くはありませんが、本連盟作成の補助教材(DVD)等も活用しつつ、今後とも全国の教育委員会などを通じて中学校への普及振興を図ります。

(公財)日本武道館と共催で、第3回全国相撲指導者研修会を11月18日(金)～20日(日)に日本武道館研修センターにおいて開催し、全国から81名の教員、加盟団体所属の指導者等の参加を得ました。当研修会には中学校相撲授業指導法研究委員会のメンバーの10名が講師、助講師として携わり、講義や実践事例報告、班別による中学生への指導など、盛りだくさんの内容でした。次年度以降も、相撲実技の指導者育成のために、各都道府県の教育委員会等への働きかけを進めるとともに、併せて各加盟団体の特段の協力を期待するところです。

5. 公認相撲指導員資格取得と国体監督の有資格者義務付け

平成25年度の第68回東京国体から、監督は公認相撲指導員であることが義務付けられました。各都道府県相撲連盟と協力し、全都道府県に資格取得者が配置されるよう資格取得を進め、今年度は通信講座と全国2カ所(東京・大阪)での専門科目の講習会を開催し、新たに14名の公認相撲指導員が誕生しました。

平成28年度事業報告

1. 会務報告

評議員会	2回	理事会	3回
常務理事会	20回	全国代表者会議	1回
審議委員会	3回	段位審査委員会	3回

第1回常務理事会	日相連会館会議室	4月12日
第2回常務理事会	〃	4月26日
第3回常務理事会	〃	5月10日
第4回常務理事会	〃	5月17日
第1回審議委員会	〃	6月2日
第5回常務理事会	〃	6月7日
第1回理事会	〃	6月11日
定時評議員会	〃	6月11日
第1回段位審査委員会	〃	6月11日
第71回岩手国体相撲競技第1回調整会議	〃	6月11日
第6回常務理事会	〃	6月21日
第7回常務理事会	〃	7月5日
第8回常務理事会	〃	7月19日
第71回岩手国体相撲競技組合せ抽選会	〃	8月22日
第71回岩手国体相撲競技第2回調整会議	〃	8月22日
第9回常務理事会	〃	9月6日
第10回常務理事会	〃	9月20日
全国都道府県相撲連盟等代表者会議	八幡平市役所多目的ホール	10月2日
第11回常務理事会	日相連会館会議室	10月18日
第12回常務理事会	〃	11月15日
第2回審議委員会	〃	11月17日
第13回常務理事会	南国酒家	11月30日
第2回理事会	日相連会館会議室	12月3日
第2回段位審査委員会	〃	12月3日
全国高校・大学相撲主催地代表者会議	〃	12月3日
第14回常務理事会	ちゃんこ・たなか	12月13日
第15回常務理事会	南国酒家	1月10日
日相連・学連・国際相連・都連・実業団合同新年会	〃	1月10日
第16回常務理事会	日相連会館会議室	1月24日
第3回審議委員会(書面開催)	〃	2月10日
第17回常務理事会	〃	2月14日
第18回常務理事会	〃	2月28日
第19回常務理事会	〃	3月7日
第56回教職員相撲選手権大会調整会議	〃	3月11日
第3回理事会	〃	3月11日
第2回評議員会	〃	3月11日
第3回段位審査委員会	〃	3月11日
第20回常務理事会	〃	3月29日

2. 相撲の普及・指導に関する事業

(1) 第33回全国小・中・高等学校、大学及び社会体育相撲指導者研修会

共 催 (公財)日本相撲協会

期 日 平成28年8月23日(火)～26日(金)

会 場 国技館相撲教習所・草津相撲研修道場

参加者 16名(中学・高校体育教員の参加は3名)

研修内容

- | | |
|------------------|-----------------|
| ①私と相撲(特別講演) | 春日野部長(元関脇栃乃和歌) |
| ②相撲の怪我と応急措置 | 南 副会長 |
| ③まわしの折り方・締め方(実技) | 浦嶋監事 |
| ④相撲の効果的トレーニング法 | 舩田常務理事 |
| ⑤審判規程と審判法(講義と実技) | 村田競技委員 |
| ⑥日相連諸規程について | 櫛原常務理事 |
| ⑦基本動作と相撲体操(草津実技) | 甲山親方・不知火親方他力士2人 |

成 果

前半は国技館で講義と実習を行い、後半は草津相撲研修道場で協会の親方から実技指導を受けた。

相撲の基本技術を習得し、相撲の指導者として注意すべき点を改めて認識した受講生が多かった。

(2) 第3回全国相撲指導者研修会

共 催 (公財)日本武道館

期 日 平成28年11月18日(金)～20日(日)

会 場 日本武道館研修センター

参加者 81名(教員参加は19名)

研修内容

- | | |
|---------------------|----------------|
| ①研修会の趣旨説明・研修の概要 | 安井常務理事 |
| ②手引きの概要と相撲の歴史 | 桑森委員会座長 |
| ③実践研究(グループ討議) | 各委員 |
| ④中学校体育相撲指導の実践方法 | 南副会長、満留委員、安藤委員 |
| ⑤実践研究(勝浦中学校の生徒への指導) | 各委員 |
| ⑥実践事例報告Ⅰ(明見中学校の事例) | 入倉委員 |
| ⑦実践事例報告Ⅱ(木曾中学校の事例) | 上村委員 |
| ⑧審判法 | 堀内委員、松浦委員 |

成 果

日本武道館との共催で、文部科学省の国庫補助事業として実施した。昨年より多い81名の出席者を確保できたことは、各加盟団体の協力に感謝したい。教師を目指す大学相撲部の学生も参加した。研修については、講義、実技や地元の中学生への指導など盛りだく

さんの内容で、受講者からはおおむね好評だった。地域での指導に研修会の内容を大いに活用したい、今後も内容をさらに充実させて開催してもらいたい、教員の参加がもっと増えると良い、などの感想が寄せられた。

(3) 平成28年度学校相撲実技指導者講習会（中学校体育教員の講習会）

共催 スポーツ庁

期日 平成29年2月16日(木)～2月17日(金)

会場 千代田区立スポーツセンター 大会議室・相撲場他

研修内容

(解説)「学校体育における武道指導のあり方について」

スポーツ庁 政策課 教科調査官 高橋 修一

(講義及び実技) (中学校相撲授業指導法研究委員会委員等)

①「相撲の特性と学習指導」 桜修館中学校 主幹教諭 満留 久摩

②「相撲授業の事例発表Ⅰ」 富士吉田市立下吉田中学校 教諭 廣瀬 理奈

③「相撲授業の事例発表Ⅱ」 木曾町立開田中学校 教諭 長谷川良人

④「相撲の安全管理Ⅰ ～武道必修化をより安全に進めるために～」

国際医療福祉大学教授 山王病院整形外科上席部長 南 和文

⑤「相撲の安全管理Ⅱ～事故防止対策と対処法～」

長野県木曾町立三岳小学校 校長 安藤 均

静岡県体育協会 松浦 麻乃

⑥「相撲の安全管理Ⅲ ～基本的ルールと安全な用具・施設～」

西東京市教育部柳沢公民館 浦嶋 三郎

⑦「指導案による指導例Ⅰ ～相撲あそびと基本動作～」

成城中学校・高等学校 村田 安啓

静岡県体育協会 松浦 麻乃

⑧「指導案による指導例Ⅱ ～対人技能の指導～」

東京農業大学 安井 和男

(4) 公認相撲指導員養成講座（専門講座）

主催 (公財)日本体育協会

期日・会場 ①平成29年2月18日(土)～2月19日(日)

近畿大学会館

②平成29年2月25日(土)～2月26日(日)

日本相撲連盟会館会議室

研修内容 ①「相撲の特性」

②「日本相撲連盟の組織と役割」

③「指導理念と指導者の役割」

④「ドーピング防止」

- ⑤「相撲の安全管理」
- ⑥「対象に応じた指導プログラム」
- ⑦「現場における救急処置法」

講 師 (東京会場) 南副会長、安井常務理事、櫛原常務理事、
満留医科学委員、村田光央競技委員、村田安啓競技委員
(大阪会場) 南副会長、勝田競技委員、西尾評議員、伊東競技委員

(5) その他

①地方青少年武道錬成大会 (主催 日本武道館他)

6月17日(金)～19日(日)	鳥取県鳥取市	講師	長澤卓哉、成松由紀夫
8月27日(土)～28日(日)	鹿児島県和泊町	講師	普天間隆
11月26日(土)～27日(日)	岩手県盛岡市	講師	矢島健一、高田在秀
12月17日(土)～18日(日)	静岡県藤枝市	講師	齋藤公咲、石山昇

②地域社会相撲指導者研修会

11月12日(土)～13日(日)	山口県下関市	講師	禧久 昭広、堀内弥
------------------	--------	----	-----------

③少年相撲教室

(主催 教育委員会 後援 日本相撲協会・日本相撲連盟)

6月 11日(土)	和歌山県広川町	竹縄親方	講師	関沢英行、梅本登
6月 19日(日)	沖縄県北大東村	白玉親方	講師	普天間隆
8月 6日(日)	石川県珠洲市	君ヶ浜親方	講師	白坂正己
8月 20日(日)	北海道北広島市	式秀親方	講師	大井和憲
10月 10日(日)	神奈川県川崎市	高崎親方	講師	天川美章
10月 27日(日)	広島県広島市	大島親方	講師	入川國明、佐々木力也

3. 競技力向上に関する事業

(1) 平成28年度全日本ジュニア強化合宿

4月1日(金)～3日(日)

近畿大学相撲部道場

参加者12名

(2) 日本武道団オーストラリア派遣 (主催日本武道館)

平成28年11月9日～11月16日

派遣選手 比嘉 雄紀、大庭勝太郎、濱町三太郎、

恒次 洸輝、安川 宏章、坂本健

4. 競技会の開催・審判員の養成に関する事業

(1) 相撲競技会の開催

全国大会、地方大会、合わせて46の大会を盛況裡に終了した。(後掲「主要大会結果」参照)

(2) 地域振興事業

JOCジュニアオリンピックカップ・第29回全日本小学生相撲優勝大会(ブロック予選会)

ブロック名	期 日	会 場
北海道	7月 3日(日)	千歳市開港記念常設相撲場
東 北	8月21日(日)	会津美里町立高田中学校相撲場
関 東	8月28日(日)	甲府市小瀬スポーツ公園武道館相撲場
東 海	8月28日(日)	愛知県愛西市立永和中学校相撲場
関 西	8月28日(日)	和歌山県宮相撲場
中 国	8月28日(日)	竹原市宮相撲場
四 国	8月28日(日)	愛媛県総合運動公園相撲場
九 州	9月11日(日)	日置市吹上浜公園相撲場
北信越	10月30日(日)	石川県立武道館内相撲場

(3) 公認審判員の認証

①公認審判員の認証者数

認証月	申請数	合格者
4月	8	8
5月	2	2
6月	13	13
7月	29	29
8月	7	7
9月	0	0
10月	0	0
11月	15	15
12月	2	2
1月	0	0
2月	0	0
3月	3	3
合計	79	79

②ブロック別認証者累計

ブロック名	登録数
北海道	2
東北	10
関東	5
北信越	11
東海	7
関西	2
中国	2
四国	31
九州	7
日学連	0
日実業	2
高体連	0
合計	79

(4) 審判講習会の開催

主 催	場 所	講 師	開催日
わんぱく相撲	国技館・相撲教習所	安井常務理事	4月 2日
兵庫県相撲連盟	兵庫県立武道館	竹内常務理事	4月 3日
石川県相撲連盟	石川県立武道館	浦嶋監事・橋本競技委員	4月 3日
京都府相撲連盟	京都市武道センター	勝田競技委員	6月 12日
西日本実業団相撲連盟	堺市大浜公園相撲場・体育館	東 理事	6月 25日
茨城県相撲連盟	霞ヶ浦総合公園相撲場	大野専務理事	7月 10日
岩手県相撲連盟	岩手県青少年会館視聴覚室	浦嶋監事	7月9日～10日
福島県相撲連盟	吉井田学習センター	岩淵競技委員	7月 10日
西日本学生相撲連盟	堺市大浜公園相撲場・体育館	服部競技委員	7月 24日
愛知県相撲連盟	愛西市立永和中学校	竹内常務理事	8月 2日
東京都相撲連盟	両国パールホテル	安井常務理事	7月 12日
東北相撲協議会	十和田市総合体育センター	岩淵競技委員	8月 27日
四国相撲協議会	にぎたつ会館	松廣競技委員	8月 27日
東海相撲協議会	愛西市立永和中学校	竹内常務理事	8月 28日
関東相撲協議会	甲府市小瀬スポーツ公園相撲場	安井常務理事	8月 28日
中国相撲協議会	竹原市営相撲場	小笠原委員	8月 28日
北海道相撲協議会	札幌中央体育館	岩淵委員	11月 4日
日本学生相撲連盟	国技館・相撲教習所	舛田常務理事	11月 5日
福井県相撲連盟	大野市エキサイト広場相撲場	安井常務理事	11月12日
栃木県相撲連盟	トコトコおおたわら	齋藤常務理事	12月10日
沖縄県相撲連盟	うるま市具志川ドーム	木崎競技委員	1月15日
佐賀県相撲連盟	唐津市浜玉公民館	浦嶋監事	2月26日
九州相撲協議会	諫早農業高校	木崎競技委員	3月 5日
新潟県相撲連盟	上越市民プラザ	齋藤常務理事	3月12日
審判員講習会合計	24ヶ所	延べ25名	

5. 会員登録に関する事業

*平成 27 年度会員登録

(合計 5,565 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,077	481	1,071	904	376	1,656

*平成 28 年度会員登録

(合計 5,679 名)

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等
1,232	547	1,115	913	340	1,579

6. 相撲段位の認定に関する事業

(1) 段位の認定に関する事業

申請日 段 位	H28.6.11		H28.12.3		H29.3.11		年 間 合格者	登録者 総 数
	申請数	合格数	申請数	合格数	申請数	合格数		
初段	111	111	299	299	236	236	646	34,473
2段	63	63	72	72	35	35	170	19,413
3段	43	43	51	51	14	14	108	17,534
4段	24	24	43	43	15	15	82	6,908
5段	10	10	3	3	4	4	17	2,610
6段	3	3	6	6	3	3	12	1,567
7段	1	1	0	0	0	0	1	783
8段	0	0	0	0	0	0	0	181
9段	0	0	0	0	0	0	0	31
10段	0	0	0	0	0	0	0	3
合 計	255	255	474	474	307	307	1036	83,503

(2) 高段者会入会

	北海道	東北	関東	北信越	東海	関西	中国	四国	九州	日学連	日実業	高体連	合計
人数	77	243	248	334	97	329	88	107	318	74	20	16	1,951
増加	0	1	1	6	0	3	1	0	2	1	0	2	17

(3) 名誉段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
6	田村 正彦	岩手県八幡平市長	10月3日

(4) 追授段位贈呈

段位	氏名	所属	認証日
9	田淵 順一	日本学生相撲連盟副会長	12月1日
7	植原 延夫	長野県相撲連盟会長代行	12月1日

7. 広報に関する事業

- (1) 機関誌「ちから」229号・230号・231号を発行した。
内容の充実をはかり、購読者の拡大に努めている。
- (2) 「アンチ・ドーピング関連情報」コーナーをホームページ内に設け、啓発活動に努めている。
- (3) 「ちから」211号から医科学委員会の協力により「土俵の健康」の連載を継続している。
- (4) 相撲教室、相撲道場などを積極的に紹介し、底辺の拡大を図っている。

8. 審議に関する事業

第1回審議委員会（6月2日 日本相撲連盟会館 会議室）

（1）アマチュア復帰の承認（5月26日）

（氏名）	（年齢）	（出身地）	（部屋）	（最高位）	（引退）
久保田 光	29歳	京都府	東関	西幕下44	平成22年1月
下田 圭将	32歳	東京都	追手風	西幕下筆頭	平成28年3月

（2）平成28年度少年少女武道優良団体表彰（日本武道協議会の表彰）

①寺田道場（岩手県八幡平市）

②三鷹相撲クラブ（東京都三鷹市）

（8月7日（日）両国国技館で開催の全国都道府県中学生相撲選手権大会会場において表彰された。）

第2回審議委員会（11月17日 日本相撲連盟会館会議室）

（1）平成28年度 武道功労者表彰候補推薦

平賀 勝利 公益財団法人日本相撲連盟医科学副委員長
平成28年度 日本武道協議会武道優良団体表彰候補推薦
岩手県相撲連盟

（いずれも、平成28年1月9日、日本武道館にて表彰された。）

（2）平成28年度日本相撲連盟相撲功労賞受賞者

西野 勉（日本学生相撲連盟副会長）

勝田 晃三（公益財団法人日本相撲連盟評議員）

（12月4日（日）両国国技館で開催の全日本相撲選手権大会会場において表彰された。）

第3回審議委員会（2月10日 書面開催）

（1）アマチュア復帰の承認（2月8日）

（氏名）	（年齢）	（出身地）	（部屋）	（最高位）	（引退）
前田 一輝	28歳	兵庫県	高田川	西幕下32	平成28年9月

（2）日本相撲連盟 平成27年度優秀団体・個人受賞者

最優秀団体賞 東洋大学相撲部

優秀団体賞 社会人 アイシン軽金属株式会社相撲部

大学 近畿大学相撲部

高等学校 鳥取城北高等学校相撲部

中学校 鹿児島県徳之島町立亀津中学校相撲部

女子相撲 静岡県相撲連盟

最優秀個人賞 矢後 太規 (中央大学)
 優秀個人賞 社会人 富田 元輝 (和歌山県庁)
 大学 バーサンスレン・トゥルボルド (日本大学)
 高等学校 山口 怜央 (愛媛県立津島高等学校)
 中学校 草野 直哉 (熊本県宇土市立鶴城中学校)
 女子相撲 上田 幸佳 (鳥取市立西中学校職員)

(3月11日(土) 日本相撲連盟会館会議室で開催の第2回評議員会の席上。表彰された。)

9. 医科学に関する事業

(1) ドーピング検査の実施

月日	大会名	検体数	会場
4/17	国際女子相撲堺大会	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
6/26	西日本実業団相撲選手権大会	4	堺市大浜公園相撲場(大阪)
7/3	全国学生女子相撲選手権大会	4	日本大学八幡山体育館(世田谷)
7/3	東日本実業団相撲選手権大会	4	八幡平市総合運動公園体育館(岩手県)
7/24	東日本学生相撲個人体重別選手権大会	10	靖国神社相撲場(東京)
7/24	西日本学生相撲個人体重別選手権大会	9	堺市大浜公園相撲場(大阪)
8/21	全国教職員相撲選手権大会	6	西予市乙亥の里乙亥会館アリーナ(愛媛県)
9/18	全国学生相撲個人体重別選手権	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
9/25	東日本学生相撲リーグ戦	5	靖国神社相撲場(東京)
10/16	全日本女子相撲選手権大会	8	堺市大浜公園相撲場(大阪)
11/5.6	全国学生相撲選手権大会	8	両国・国技館(東京)
12/4	全日本相撲選手権大会	8	両国・国技館(東京)

(2) アンチ・ドーピング啓発講習会開催

①選手向け講習会

- 1) 主催 東日本学生相撲連盟
日時 5月7日(土) 13:00～
会場 靖国神社相撲場(東日本学生新人相撲選手権大会)
- 2) 主催 西日本実業団相撲連盟
日時 6月26日(日) 9:00～
会場 堺市大浜公園相撲場(西日本実業団相撲選手権大会)
- 3) 主催 西日本学生相撲連盟
日時 7月3日(日) 10:00～
会場 堺市大浜公園相撲場(西日本学生選抜相撲大会)
- 4) 主催 西日本学生相撲連盟
日時 7月24日(日) 10:00～
会場 堺市大浜公園相撲場(西日本学生相撲個人体重別選手権大会)
- 5) 主催 日本女子相撲連盟
日時 10月16日(日) 9:30～
会場 堺市大浜公園相撲場(全日本女子相撲選手権大会)

②情報提供(アウトリーチプログラムの実施)

- 1) 主催 日本相撲連盟
日時 8月7日(日) 11:00～
会場 両国・国技館(全国都道府県中学生選手権大会)
- 2) 主催 日本相撲連盟
日時 12月4日(日) 12:00～
会場 両国・国技館(全日本相撲選手権大会)

10.コンプライアンス・ガバナンス

公益財団法人として、「法令・定款に則った財団運営」に常時配意し、公正な運営に努めた。

11.役員の交替

- (1) 理事(6月11日) 立花 正義 → 白神 治
- (2) 監事(12月1日) 小松 勝彦 → 對馬 英人
- (3) 参事(12月1日) 吉橋 宏之 → 石前 辰徳

以 上